

〔平成28年8月22日〕

平成28年度8月補正予算（案）の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費など必要最小限の補正措置を講じております。

その主なものは、タマネギべと病緊急対策特別事業費、構口公園整備事業費、地球温暖化防止啓発事業費などであります。

その財源については、国・県支出金、繰越金、諸収入、市債等で措置し、予備費により収支の調整をいたしております。

今回の補正予算の総額は、約14億9,500万円で補正後の予算総額は、約965億4,100万円となり、前年度同期に比べ、1.8パーセントの増となります。

(参考) 予算額の前年度の同期との比較

(単位 千円)

区 分	当初予算額	現計予算額	8月補正額	補正後の額	最終予算額
平成28年度	94,800,000	95,046,591	1,494,789	96,541,380	
平成27年度	92,400,000	94,006,540	865,856	94,872,396	96,665,681
伸 率 (%)	2.6	1.1		1.8	

補正予算の総括表

歳入款別比較表

(単位 千円, %)

歳出性質別比較表

(単位 千円, %)

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比	区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
市 税	29,408,840		29,408,840	30.5	人 件 費	13,397,563	4,025	13,401,588	13.9
地 方 譲 与 税	672,000		672,000	0.7	物 件 費	10,297,946	50,499	10,348,445	10.7
利 子 割 交 付 金	40,000		40,000	0.0	維 持 補 修 費	2,532,982		2,532,982	2.6
配 当 割 交 付 金	190,000		190,000	0.2	扶 助 費	24,287,719		24,287,719	25.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	110,000		110,000	0.1	補 助 費 等	8,262,561	140,965	8,403,526	8.7
地 方 消 費 税 交 付 金	4,290,000		4,290,000	4.4	投 資 的 経 費	13,253,204	520,322	13,773,526	14.3
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	40,000		40,000	0.0	積 立 金	95,848	799,900	895,748	0.9
自 動 車 取 得 税 交 付 金	70,000		70,000	0.1	投 資 及 び 出 資 金				0.0
地 方 特 例 交 付 金	120,000	7,101	127,101	0.1	貸 付 金	975,000		975,000	1.0
地 方 交 付 税	19,100,000	△ 195,694	18,904,306	19.6	繰 出 金	11,645,501	△ 28,464	11,617,037	12.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	80,000		80,000	0.1	公 債 費	10,073,632		10,073,632	10.4
分 担 金 及 び 負 担 金	1,064,748	1,836	1,066,584	1.1	予 備 費	224,635	7,542	232,177	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	1,645,165		1,645,165	1.7	歳 出 合 計	95,046,591	1,494,789	96,541,380	100.0
国 庫 支 出 金	16,481,851	96,728	16,578,579	17.2					
県 支 出 金	7,595,662	72,751	7,668,413	7.9					
財 産 収 入	219,028	610	219,638	0.2					
寄 附 金	5,520		5,520	0.0					
繰 入 金	1,281,265	△ 520,000	761,265	0.8					
繰 越 金	100	1,544,530	1,544,630	1.6					
諸 収 入	2,520,512	128,527	2,649,039	2.7					
市 債	10,111,900	358,400	10,470,300	10.8					
歳 入 合 計	95,046,591	1,494,789	96,541,380	100.0					

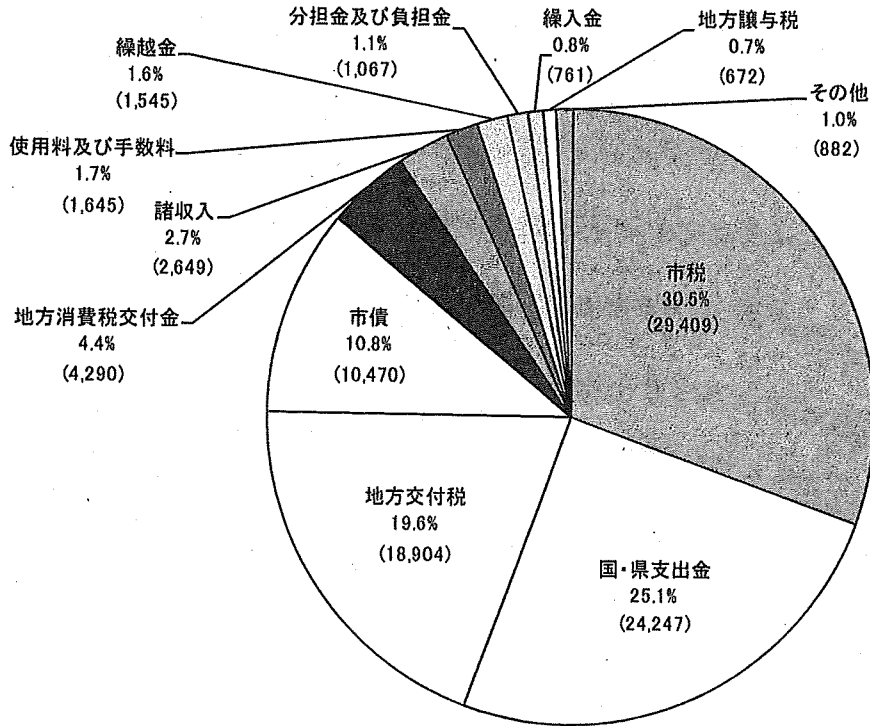
※端数処理のため構成比合計が一致しない場合があります。

◎補正後の一般会計の状況

(単位 百万円)

【歳入】

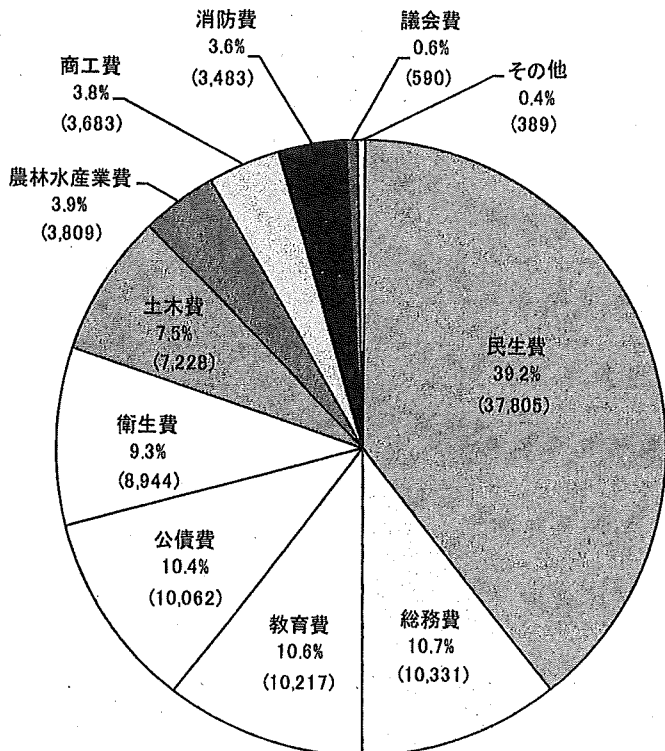
〔歳入総額 965億41百万円〕



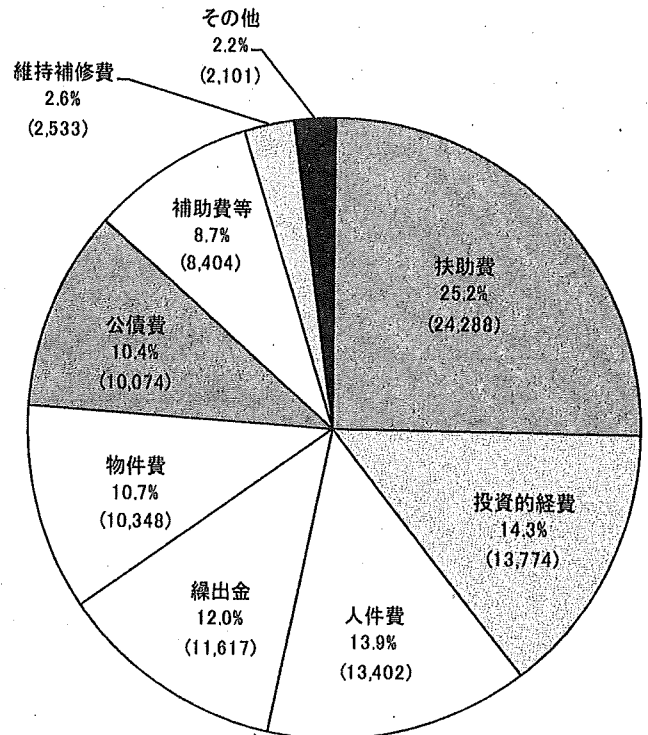
【歳出】

〔歳出総額 965億41百万円〕

《款別》



《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

2 特別会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	8月補正額	補正後の額	備 考
国民健康保険	33,786,796	△14,200	33,772,596	・人事異動等に伴う人件費の補正
後期高齢者医療	3,015,676	68,259	3,083,935	・広域連合納付金の増

3 企業会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	8月補正額	補正後の額	備 考
自動車運送事業	(資本的収支) 資本的収入 248,086 資本的支出 303,897	697	248,783 303,897	・県補助金及び一般会計補助金の補正
水道事業	(収益的収支) 事業収益 4,438,418 事業費 4,148,465	22,250 12,316	4,460,668 4,160,781	・熊本地震被災地への職員派遣に対する被災水道事業体支弁金の増など ・熊本地震被災地支援関連経費の増 ・人事異動等に伴う人件費の補正など
	(資本的収支) 資本的収入 203,094 資本的支出 1,624,977	△84 △2,194	203,010 1,622,783	・一般会計補助金の減 ・人事異動等に伴う人件費の補正 ・情報セキュリティ強化対策に関する債務負担行為の補正 〔平成28年度から平成29年度までの債務負担行為限度額 20,000〕

(単位 千円)

会 計	現計予算額	8月補正額	補正後の額	備 考
下 水 道 事 業	(収益的収支)			
	事業収益			
	7,675,527	716	7,676,243	・一般会計補助金の増
	事業費			
7,624,147	4,358	7,628,505	・人事異動等に伴う人件費の補正	
下 水 道 事 業	(資本的収支)			
	資本的収入			
	4,803,943	107,843	4,911,786	・内示に伴う国交付金の増など
	資本的支出			
6,213,242	75,905	6,289,147	・内示に伴う事業費の増 ・人事異動等に伴う人件費の補正など ・情報セキュリティ強化対策に関する債務負担行為の補正	
			(平成28年度から平成29年度までの債務負担行為限度額 20,000)	

主な歳入

- **国庫支出金** 9,673万円
 保育所等における業務効率化推進事業費補助金、地方創生加速化交付金、公共土木施設災害復旧費負担金等
- **県支出金** 7,275万円
 森林整備加速化・林業再生事業費補助金、林業施設災害復旧事業費補助金等
- **繰越金** 15億4,453万円
 前年度決算剰余金
- **諸収入** 1億2,853万円
 佐賀中部広域連合介護保険負担金返還金、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金等
- **市債** 3億5,840万円
 臨時財政対策債、合併特例事業債、林道災害復旧事業債等

主な事業

★は新規事業

ページ

【総務部】		
★ 土地開発公社経営改善計画用地買戻経費	1億8,765万円	—
土地開発公社経営改善計画に基づく特定土地の買戻しに要する経費		
【企画調整部】		
★ 情報セキュリティ強化対策事業		7
情報セキュリティを強化するためのシステム構築に要する経費		
・情報セキュリティ強化対策システム整備委託料		
〔平成28年度から平成29年度までの債務負担行為限度額〕		
3,547万円		
・情報セキュリティ強化対策システム運用事業		
〔平成28年度から平成34年度までの債務負担行為限度額〕		
1億6,515万円		
【農林水産部】		
★ タマネギべと病緊急対策特別事業	385万円	8
タマネギ生産に多大な被害を及ぼしている「べと病」の防除対策に対する補助経費		
【建設部】		
★ 構口公園整備事業	483万円	9
長崎街道東側入口に位置する構口公園整備予定地で発見された文化財の詳細調査等に要する経費		
【環境部】		
★ 地球温暖化防止啓発事業（「COOL CHOICE」普及啓発事業）	336万円	10
地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」に呼応した普及啓発活動に要する経費		
【保健福祉部】		
★ 予防接種経費	3,193万円	—
0歳児のB型肝炎に係る定期予防接種の実施に要する経費		
★ 地域介護・福祉空間整備事業	1,117万円	—
既存介護施設等のスプリンクラー整備及び介護ロボット等の導入を行う社会福祉法人等に対する補助経費		
【こども教育部】		
★ 学校空調機整備事業	1億5,670万円	—
中学校の普通教室、特別教室等における空調機整備に要する経費		
★ 保育所等業務効率化推進事業	4,900万円	—
保育所等における保育士の業務負担軽減及び事故防止等に向けたICT化推進等に要する経費		

【社会教育部】

★ さが桜マラソン大会開催経費 1,690万円 —
 平成29年3月に開催するさが桜マラソン大会の実施に要する経費

【災害関連】

★ 豪雨災害復旧経費 9,422万円 —
 7月豪雨等に係る災害復旧経費

< 参 考 >

○基金年度末残高（8月補正後予算ベース）

（単位 百万円）

財政調整基金	減債基金	公共用施設 建設基金	廃棄物処理 施設建設基金	合併振興基金	その他	合計
11,789	6,945	2,673	530	4,000	6,127	32,064

○地方債年度末残高 [8月補正後予算（繰越予算を含む。）ベース]

年度末残高 942億34百万円

(単位 千円)

実施主体	事業名	情報セキュリティ強化対策事業（債務負担行為）	既存	補正額	部名	企画調整部
市				一般財源	課名	情報課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	2 総務費	基本方向	7 効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち
項	1 総務管理費	施策	1 効果的・効率的な行政経営の推進
目	16 電子計算管理費		
細目	7 情報セキュリティ強化対策事業	基本事業	2 電子自治体化の推進

事業概要

1. 目的及び期待される効果

総務省は、サイバー攻撃が急速に複雑・巧妙化している中で、マイナンバーを用いた行政機関等における情報連携（平成29年7月開始）に向けて「自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」を示している。

このため、情報セキュリティの強化対策を講じることにより、住民情報の流出防止の徹底を図るとともに、安心・安全な情報管理体制の構築に資する。

2. 事業内容

情報セキュリティを強化するためのシステムを構築する。

3. 事業費

区分	補助率	H26	H27	H28	H29	H30	備考
事業費			44,497		65,747	33,030	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他						
一般財源			44,497		65,747	33,030	

4. 経費の内訳

＜債務負担行為＞

- ・情報セキュリティ強化対策システム整備委託料
平成28年度～平成29年度 限度額 35,470
- ・情報セキュリティ強化対策システム運用事業
平成28年度～平成34年度 限度額 165,150

5. 全体計画 【 事業期間 27年度～ 年度 】

	H27	H28	H29	H30～
事業内容	システム改修	システム整備	・システム整備 ・システム運用	
進捗率				

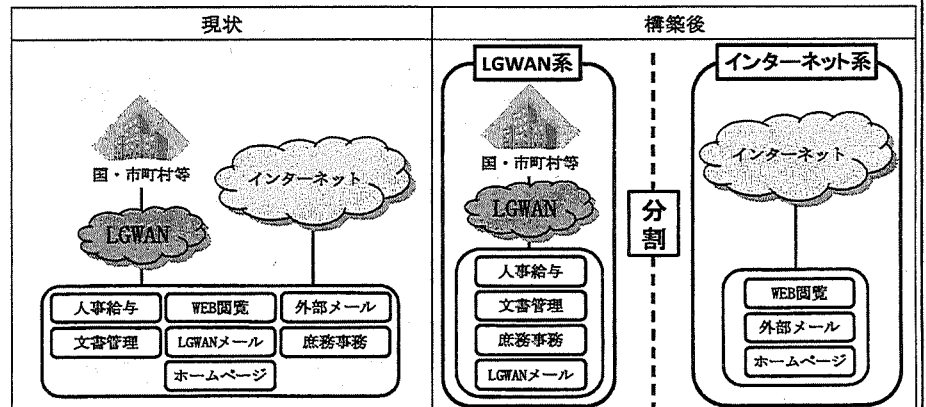
その他参考となる事項

◎自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化

項目	対策内容	構築年度 (本市)
情報不正持出し防止対策	マイナンバーを利用する事務端末からの住民情報の持出し防止設定等の情報流出対策	H27・H28
ネットワーク分割	マイナンバーを用いた情報連携に利用する総合行政ネットワーク（LGWAN）接続系からのインターネット接続系の分割	H28・H29
自治体情報セキュリティクラウド構築	インターネットの接続口を都道府県ごとに集約して、集中的に高度な監視を行う自治体情報セキュリティクラウドの構築	H29 (※)

※構築事業は県において対応

◎ネットワーク分割イメージ図



※受信メール無害化、取得ファイル無害化、情報資産管理強化のシステムも併せて構築

(単位 千円)

実施主体	事業者	事業名	タマネギべと病緊急対策特別事業	新規	補正額	3,847	部名	農林水産部
事業					一般財源	715	課名	農業振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	6	農林水産業費	基本方向	1	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1	農業費	施策	4	総合的な農業の振興
目	5	特産物振興事業費	基本事業	1	農業経営力の強化
細目	1	特産物振興事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

近年、県内のタマネギ生産に多大な被害を及ぼしている「べと病」の防除対策を早急に支援することにより、被害の軽減を図るとともに、農業経営の安定・強化に資する。

2. 事業内容

- ・罹病株の焼却に対する補助
- ・農薬の購入に対する補助

3. 事業費

区分	補助率	H26	H27	H28	H29	H30	備考
事業費				3,847			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1/2・5/6		3,132			
	市債						
	その他						
一般財源			715				

4. 経費の内訳

タマネギべと病緊急対策特別事業費補助金	3,847
---------------------	-------

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H27	H28	H29	H30~
事業内容		・罹病株焼却補助 ・農薬購入補助		
進捗率				

その他参考となる事項

◎べと病の概要

- ・カビの一種である糸状菌が寄生し葉を枯らす病気である。
- ・気温が20℃位で、夜間の湿度が高い時期（10月～11月、3月～4月）に発生しやすい。
- ・生育期のタマネギが発病した場合、玉が大きくなりず、品質にも影響を及ぼす可能性がある。

◎補助概要

項目	罹病株焼却	農薬購入	
事業主体	市町や農業関係団体で構成する協議会等	農業協同組合、集荷業者農業者が組織する団体等	
対象経費	病株の収集、運搬及び焼却に要する経費	マンゼブ剤（殺菌剤）の購入費	
補助率	県	1/2	
	市	1/2	
H28事業費	220	6,043	
補助金	220	3,627	
	県	110	3,022
	市	110	605
事業主体	—	2,416	

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 構口公園整備事業	既存	補正額	4,827	部名	建設部
			一般財源	3,073	課名	緑化推進課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	4 恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち
項	5 都市計画費	施策	4 都市のみどりと美しい景観の創出
目	6 公園整備事業費	基本事業	2 公園の整備
細目	3 構口公園整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

歴史的風致維持向上計画の重点区域かつ長崎街道東側入口に位置する構口において、既存の橋や水辺の立地条件を活かした公園を整備することにより、同地区のまちなみ景観の向上及び賑わいの創出に寄与する。

2. 事業内容

- ・文化財詳細調査
- ・遺構を活かした公園整備方法の検討

3. 事業費

区	分	補助率	H27	H28補正前	補正額	補正後	H29	備	考
事業費			4,354	22,590	4,827	27,417			
財源内訳	国庫支出金	1/2		11,295	1,754	13,049			
	県支出金								
	市債			10,700		10,700			
	その他								
一般財源			4,354	595	3,073	3,668			

4. 経費の内訳

- ・賃金 951
- ・需用費等 368
- ・委託料 3,508

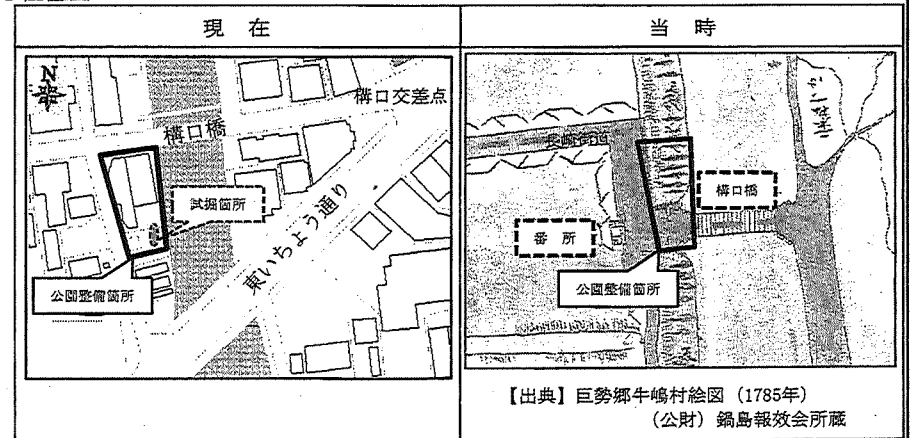
5. 全体計画 【 事業期間 27年度～28年度 】

	H27	H28	H29	H30～
事業内容	既存家屋解体工事等	・文化財詳細調査 ・整備方法検討 ・設計 ・公園整備		
進捗率				

その他参考となる事項

◎文化財試掘調査

- 実施時期 平成28年6、7月
- 調査結果 遺構(石垣)の発見
- 遺構の位置付け
 - ・発見された石垣は江戸時代に構築されたもので、位置や形状から、構口に架かっていた橋の土台部分(橋詰)と推定される遺構である。
 - ・当遺構の発見により、これまで不明であった佐賀城下東口の位置が明確になるとともに、構口番所の位置の特定が可能となった。
- 位置図



◎今後の進め方

- 文化財詳細調査
 - ・石垣の構造・残存状況、木戸・柵等の構造等、遺跡の全体像を明らかにするための詳細調査の実施
- 遺構を活かした公園整備方法の検討
 - ・文化財詳細調査の結果を踏まえた、遺構を活かした公園整備方法の検討

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 地球温暖化防止啓発事業（「COOL CHOICE」普及啓発事業）	既存	補正額 一般財源	3,359	部名 環境部	課名 環境政策課
-----------	---	----	-------------	-------	-----------	-------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	4 衛生費	基本方向	4 恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち
項	2 環境費	施策	1 地球にやさしい低炭素社会の構築
目	3 環境衛生費	基本事業	1 温暖化防止対策の推進
細目	3 環境保全推進経費		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

国が推進している地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」について、市が率先して普及啓発を行うことにより、市民や事業所等の環境に配慮したライフスタイルや事業活動等の定着を図り、低炭素社会の構築に寄与する。

2. 事業内容

- ・普及啓発イベントの実施
- ・出前講座の実施
- ・環境教育における啓発

3. 事業費

区	分	補助率	H26	H27	H28	H29	H30	備	考
事業費					3,359			※二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他※				3,359				
	一般財源								

4. 経費の内訳

- ・需用費 1,841
- ・委託料 1,518

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H27	H28	H29	H30~
事業内容		普及啓発		
進捗率				

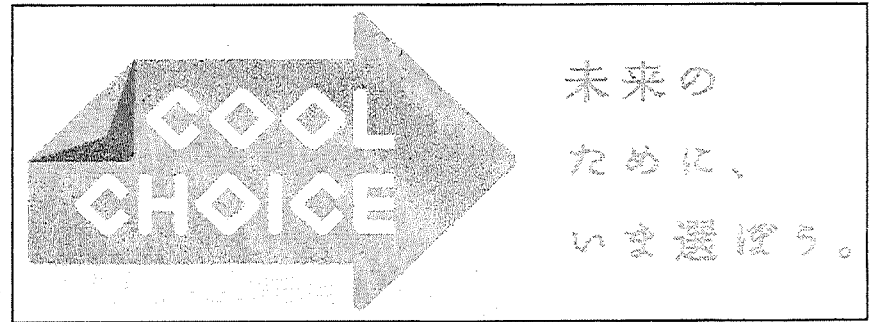
その他参考となる事項

◎「COOL CHOICE」について

○概要

日本の温室効果ガス排出量の削減目標(※)を達成するため、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながる、省エネ・低炭素型の製品、サービス、行動等の「COOL CHOICE (=賢い選択)」を促す国家的行動喚起キャンペーン
※2030(平成42)年度までに2013(平成25)年度比で26%削減

○ロゴマーク



◎事業概要

○普及啓発イベントの実施

- ・さが環境フェスティバルにおける普及啓発ブースの出展
- ・エコプラザにおける普及啓発イベントの実施
- ・その他のイベント等における展示パネル等を用いた普及啓発の実施

○出前講座の実施

- ・地域の会合等における普及啓発のための出前講座の実施

○環境教育における啓発

- ・「COOL CHOICE」をはじめとする温暖化防止行動に関する冊子の作成及び市内小中学生への配布による啓発